

製品名: CD74 (7D14) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08450**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:500
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	CD74
別名	CD74 antigen; CD74 molecule; CLIP; DHLAG;
遺伝子 ID	972.0
SwissProt ID	P04233
免疫原	ヒト CD74 の合成ペプチド

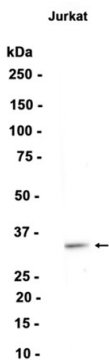
背景

MHC クラス II 抗原処理において重要な役割を果たし、合成直後にペプチドを含まないクラス II アルファ/ベータヘテロダイマーを複

合体として安定化させ、小胞体からエンドソーム/リソソーム系への複合体の輸送を誘導し、そこで抗原処理および抗原ペプチドの MHC クラス II への結合が起こります。MHC クラス II 抗原処理において重要な役割を果たし、合成直後にペプチドを含まないクラス II アルファ/ベータヘテロダイマーを複合体として安定化させ、小胞体からエンドソーム/リソソーム系への複合体の輸送を誘導し、そこで抗原処理および抗原ペプチドの MHC クラス II への結合が起こります。MHC クラス II 抗原処理において重要な役割を果たし、合成直後にペプチドを含まないクラス II アルファ/ベータヘテロダイマーを複合体として安定化させ、そこで抗原処理および抗原ペプチドの MHC クラス II への結合が起こります。サイトカイン MIF の細胞表面受容体として機能します。[アイソフォーム p41]: 成熟 CTSL の活性部位に結合し、シャペロンとして機能して、抗原提示細胞 (APC) のエンドサイトーシス区画および細胞外空間における成熟酵素プールの維持を助けることで、その構造を安定化させる。エボラウイルスおよび SARS-CoV-2 を含むコロナウイルスのエンドソームへの侵入を阻害することで抗ウイルス活性を有する (PubMed:32855215)。カテプシンを介したエボラウイルス糖タンパク質のプロセッシングを阻害することで、ウイルスの融合および侵入を阻害する。この抗ウイルス活性は p41 アイソフォームに特異的である (PubMed:32855215)。

研究分野

画像データ



CD74 (7D14) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。